

5 子どもへのサービス

“赤ちゃんからお年寄りまで” 使えるのが公共図書館です。その中でも、子どもの読書には開館当初から力を入れてきました。子ども時代に本の楽しさを知ることは、生涯を通じての読書の習慣につながるため特に重要です。

平成22年度は、平成18年度に始まる『子どもの読書活動推進計画』に基づき、市民、学校、市の関係所管と連携して読書活動の推進に取り組みました。

(1) 図書館での活動

① 児童コーナー

各館の児童コーナーには、赤ちゃん、幼児、小学生の本、そして子どもの研究書が置いてあります。そこでは子どもと本が結び付ききっかけ作りのひとつとして、たくさんの市民ボランティアの協力も得ながら、各館でおはなし会を開催しています。

本に囲まれた気持ちの良い居場所で本と出会えるように、季節や行事などのテーマごとの本や、本にちなんだ人形などの展示を行なっています。

※平成22年度の展示内容は「Ⅲ-7(1)各館の展示一覧」をご覧ください
各館のお話会の実施状況

	回数	参加人数	主催	対象	開催日
本館	69回	1,284人	ボランティアと図書館	赤ちゃんと保護者	毎月第1・3水曜
			図書館	幼児から小学生	毎月第2水曜
			ボランティア		毎月第3水曜
					毎月第4水曜
			赤ちゃんと保護者	毎月第4金曜	
東寺方図書館	24回	233人	図書館	幼児から小学生	毎月第2水曜
			ボランティア		毎月第3水曜
豊ヶ丘図書館	22回	533人	図書館	幼児から小学生	毎月第3水曜
				近隣保育園3歳児	毎月第4水曜日
関戸図書館	45回	460人	図書館	幼児から小学生	第1・2・5水曜
			ボランティア		第3・4水曜
聖ヶ丘図書館	55回	488人	図書館	幼児から小学生	第3水曜
			ボランティア		第1・2・4水曜
			ボランティアと図書館		第5水曜
					赤ちゃんと保護者
永山図書館	43回	631人	ボランティアと図書館	赤ちゃんと保護者	第2月曜
			図書館	幼児から小学生	第3水曜
			ボランティア		第2土曜、第4金曜

② ティーンズコーナー

大人の読書への橋渡しとして、10代の子どもの向け資料の充実を図っています。

各館にコーナーを設置し、本に囲まれた気持ちの良い居場所となるようにしています。

夏休み前は、10代の子どもの向けブックリスト「こんな本あります！」を発行し、窓口で配布するとともに、市内の公立中学校を通じて生徒へ配布しました。また、子ども読書まつり「ほんともフェスタ」では、2010年に図書館で購入したティーンズ向けの本のリスト「ティーンズ2010」を配布しました。

③ 第4回子ども読書まつり「ほんともフェスタ」の開催

平成18年11月に策定した「多摩市子どもの読書活動推進計画」に基づき、図書館、子どもの読書活動に携わる市民、小中学校、市の関係所管と連絡会議を組織し、互いの協力、連携を深めつつ事業を行っています。

その取り組みのひとつとして、第4回子ども読書まつり「ほんともフェスタ」を開催しました。子どもも大人も本に親しむ、市民参加や交流の機会となっています。22年度は、メイン会場に関戸図書館も加わりました。

実施日……平成23年2月27日(日)～3月6日(日)

会場… 図書館各館、ベルブ永山

内容……おはなし会やイベント、展示、講座・講演会

参加人数……延べ1458人

◇関戸図書館…「保育園の先生とあそぼう!」「外国語で読む絵本」「おはなし会」「布の絵本 作ろう」「おねえさんといっしょ ワクワクおたのしみ会」「10代の時間(語り)」

展示「わたしたちの学校図書館のこんなこと、あんなこと」

◇多摩市立図書館(本館)…「じどうかんかんたん工作」「大きな大きな絵本と

紙芝居」「今も昔も紙芝居」「本棚の新しいなかまたち」

「おはなしいっぱい(語り)」「多摩のはら村～みんなで詩を読みあおう～」

「落語を聞こう」「ちくちくタペストリーづくり」読書感想画の展示

◇永山図書館…「親子であそぼーわらべうた～顔・手足・ひざ ぼーんぼん～」

「えほんのじかん」

◇ベルブ永山ギャラリー…展示「わたしたちの学校図書館のこんなこと、あんなこと」

◇講座・講演会「声をあわせて楽しく群読!」「科学遊びってこんなにおもしろい!」

◇各図書館…「あかちゃんおはなしかい」「おはなし会」「中学生が出題する本のクイズ」

④ 子どもの読書週間と秋の読書週間のイベント

子ども読書の日(4月23日)からのこどもの読書週間、文字・活字文化の日(10月27日)からの読書週間に子どもと本を結びつけるイベントを開催しています。

☆子ども読書の日

全館展示 「こどものサービス・あんなことこんなこと」

☆秋の読書週間のイベント

平成22年10月7日(木)・21日(木)・28日(木)

「よみきかせ講座(中級)」を本館で実施 石川道子先生 参加者 延べ105人

(2) 赤ちゃんから絵本に親しむための事業

図書館は、赤ちゃんのときから絵本に親しむことを大切にしています。

平成2年から、母子健康手帳とともに図書館発行の絵本紹介冊子の配布を始めました。

平成14年度からは「絵本かたりかけ事業」、平成15年度からは「赤ちゃんとおかあさんのおはなし会」を開始し、乳児期からの読書推進に努めています。

絵本かたりかけ事業 年24回 対象者:1,159人 配布数:1,142人 配布率98.5%

健康センターで月2回行われる3～4か月児健康診査の待ち時間に、市民ボランティアと協働で、絵本をとおして親子のコミュニケーションが深まることの大切さをお伝えしながら、赤ちゃんに絵本をプレゼントする事業です。

絵本と共に、ブックリスト、子育て支援情報紙、図書館案内なども専用のバックに入れてさしあげています。他には、各図書館、健康センターにおいても配布を行なっています。



赤ちゃん向絵本のシンボル、ひよこをプリントしたバック

(3) 市立小・中学校への支援、学校連携

子どもの読書活動を推進する上で、図書館と学校・学校図書館の連携は特に重要です。

図書館では、早くから市立小学校に学級文庫用の図書を団体貸出するなど、学校とのつながりを大切にしてきました。こうした関係が発展し、現在は学校の要望に応じて、調べ学習などのテーマに合わせた本をまとめて学校に貸出しています。

平成18年に図書館システムと連動した学校図書館システムが稼動し、市立小・中学校では、自校の蔵書はもちろん、市立図書館や他の学校の蔵書を一元検索できるようになりました。平成20年には、学校司書や教諭が学校図書館システムから市立図書館の蔵書データにアクセスし予約する「直接予約」を開始し、より迅速に資料提供できるようになりました。

そのような図書館資料による連携・支援のほか、小学校2年生の「図書館訪問」、中学生の職場体験の受入れなどにも力を入れています。

また、図書館が作成したブックリストを、学校を通じて児童・生徒に配布するなどの連携・協力も行なっています。

現在、学校と図書館をつなぐ連絡車を週2便運行し、希望された図書やブックリストなどを配送しています。こうした物流も含め、さらに密な連携に努めます。

① 調べ学習・朝読書などの資料の「一時移管」

「一時移管」とは、市立図書館の蔵書を一時的にその学校図書館の蔵書にするシステムです。期間中は、その学校の児童、生徒は、市立図書館の蔵書を学校図書館の蔵書と同じように借りることができます。子どもの本も、写真集、画集のように一般向けの本も、市立図書館の全ての蔵書で学校図書館をバックアップしています。

	小学校		中学校		計		前年度比※
平成22年度	20校	5,038冊	9校	2,279冊	29校	7,317冊	163%
平成21年度	18校	3,275冊	8校	1,218冊	26校	4,493冊	107%

※合計冊数による

教科	利用冊数	内容
総合	3,058	「京都・奈良・修学旅行」151冊、「国際理解」83冊など 65テーマ
国語	1,401	「第二次世界大戦」82冊、「サンゴの海の生き物たち」62冊など 45テーマ
図書	902	「キャリア教育」16冊、「壁に残された伝言」11冊など 19テーマ
社会	751	「昔の道具を調べよう」88冊、「世界の中の日本」82冊など 23テーマ
理科	191	「昆虫を調べる」82冊、「野菜はかせになろう」41冊など 4テーマ
美術	140	「動物のはりこ細工」30冊、「文字デザイン」19冊など 7テーマ
図工	134	「土器作り」13冊、「ふしぎなたまご」10冊など 3テーマ
生活科	103	「命があるっていうことは」36冊、「冬をさがそう」31冊など 4テーマ
英語	69	「カナダ人のALTとカナダについて学習する」29冊など 6テーマ
その他*	568	
総計	7,317	

*その他：他教科、教科未記入のもの、単発の利用など

② 学校司書カードでの貸出

貸出冊数 3,357冊

調べもの、選書の比較検討など、学校図書館司書が業務で必要な資料を、専用のカードで借りることができます。

③ 図書の頒布会

学校数 19校 冊数 約1,600冊

図書館で複本調整を行った除籍図書、図書館に寄贈された図書などを、頒布会を開いて学校図書館にさしあげました。

④ その他の学校図書館支援

- ・学校図書館が購入した図書データの登録 週1回
- ・寄贈等で学校図書館が蔵書登録を希望する図書の書誌データの登録
- ・学校教育部教育指導課と共同で学校図書館システム研修等を実施

- ・新任の学校図書館司書を対象とした操作研修
- ・学校図書館システムのセキュリティ等全般的な管理及び操作についての質問対応や障害発生時の対応

⑤ 図書館訪問

“読むことを学習し、一人読みを始める年齢”といわれる小学2年生にクラス単位で図書館を訪問してもらい、図書館の利用案内を行うとともに、クイズや大型紙芝居（絵本）の上演を通して本の楽しさを伝えています。

また、図書館に来館しにくい学校には、職員がクラスを訪問し、同様のプログラムを行っています。

図書館訪問・学校訪問実施状況

種類	月 日	学校名	クラス数	人数	担当館
図書館訪問	5月13日	北諏訪小学校	3クラス	94人	永山図書館
	5月20日	北豊ヶ丘小学校	1クラス	37人	豊ヶ丘図書館
	6月8日	東愛宕小学校	1クラス	14人	東寺方図書館
	6月10日	南豊ヶ丘小学校	1クラス	8人	豊ヶ丘図書館
	6月17日	多摩第一小学校	3クラス	114人	関戸図書館
	6月24日	南貝取小学校	2クラス	47人	豊ヶ丘図書館
	6月28日	西落合小学校	2クラス	51人	本館
	7月1日	東寺方小学校	2クラス	56人	関戸図書館
	7月6日	多摩第二小学校	2クラス	72人	東寺方図書館
	7月7日	多摩第二小学校	2クラス	72人	東寺方図書館
	9月16日	東落合小学校	2クラス	77人	豊ヶ丘図書館
	9月30日	南鶴牧小学校	3クラス	84人	本館
	10月7日	大松台小学校	2クラス	77人	本館
	10月19日	西愛宕小学校	1クラス	12人	永山図書館
	10月28日	諏訪小学校	1クラス	22人	永山図書館
	11月11日	永山小学校	2クラス	63人	永山図書館
	11月25日	連光寺小学校	2クラス	76人	聖ヶ丘図書館
	1月20日	瓜生小学校	2クラス	46人	永山図書館
	3月10日	聖ヶ丘小学校	1クラス	43人	聖ヶ丘図書館
		小計	18校	35クラス	1,065人
学校訪問	7月7日	多摩第三小学校	2クラス	54人	永山図書館
	小計	1校	2クラス	54人	
合計		19校	37クラス	1,119人	

⑥ 総合学習等での図書館見学など

月 日	学校名	学年	人数	担当館	内容
10月6日	連光寺小学校	小学校3年生	12人	聖ヶ丘図書館	体験学習見学
10月13日	連光寺小学校	小学校3年生	12人	聖ヶ丘図書館	体験学習体験
11月17日	連光寺小学校	小学校3年生	11人	聖ヶ丘図書館	体験学習体験
11月11日	青陵中学校	中学校1年生	6人	本館	職場訪問

⑦ 中学生職場体験

次の目的が達成できるよう、中学生の職場体験を受け入れています。

ア 地域の人との「出会い・ふれあい」を大切にし、思いやりの心を養う。

イ 実際に働き、仕事について学び、マナーや礼儀作法などの社会性を身につける。

ウ 職場での体験を通して多くのことを感じ、新しい自己発見・自己理解をする機会とする。

担当館	学校名	学年	人数	期 間	日数
本館	青陵中学校	2年生	4人	7/21～7/27	5
	鶴牧中学校	1年生	5人	10/25～10/29	5
東寺方図書館	多摩中学校	2年生	3人	6/7～6/11	5
豊ヶ丘図書館	鶴牧中学校	1年生	3人	10/25～10/29	5
	落合中学校	1年生	3人	1/17～1/21	5
関戸図書館	和田中学校	2年生	2人	10/25～10/29	5
聖ヶ丘図書館	聖ヶ丘中学校	2年生	1人	7/5～7/9	5
	諏訪中学校	2年生	2人	11/4～11/10	5
合計			23人		40

⑧夏休み中学生図書館ボランティア

豊ヶ丘図書館で夏休み期間開催。近隣中学校よりボランティアを募ります。

中学生の社会性の向上・労働の喜び・夏休みの充実をはかってもらうことを目的としています。

活動期間：7月26日（月）～8月31日（火）都合のつく5日間（1日2時間）

活動内容：本の貸出・返却・排架 書架整理 おはなし会の補助 など

参加人数：20人 延べ時間数：214時間

(4) 子どもや子どもの本に関わる大人のための講座

子どもとの出会いを応援する人、子どもの本に関連した仕事をしている人、子どもの本が好きな人たちのために、講座や研修会を開きました。

子どもや子どもの本の講座

講座	講師	参加人数	開催日	開催場所
3回連続講座 よみきかせ講座（中級）	石川 道子氏	延べ105人	H22/10/7、 10/21、28	本館

(5) 市民との協働の活動など

図書館は、多摩市文庫連絡協議会が昭和63年から絵本の原画展、作者による講演会、おはなし会などを行う「多摩市文庫展」を支援して来ました。現在は、ひじり館こども夏祭り、永山フェスティバルなど地域の催しで市民とおはなし会を開催するなど、さまざまな機会をとらえて市民との協働に取り組み、平成18年度の多摩市子どもの読書活動推進計画により市民と協働する機会がさらに増えています。

・ ひじり館こども夏祭りおたのしみおはなし会

ひじり館こども夏祭りに聖ヶ丘図書館が地域の子どもの対象に企画し、参加。つくしんぼ文庫、永山高校有志・津田妍子氏の協力を得て開催

実施日…… 平成22年8月22日（日）

会 場…… ひじり館地下2階ホール

内 容…… わらべうた、かがくあそびと工作、スライド

参加者…… 51人

・ **秋色おはなし会**

永山フェスティバルの企画の一環として親子で「おはなしの世界」を体験する催しを多摩おはなしの会、おはなしどんどろ、つくしんぼ文庫の協力を得て開催

実施日……平成22年9月25日(土)

会 場……ベルブ永山視聴覚室

内 容……プログラム

1部 わらべうた「やすべいじい」「ここはとうちゃんにんどころ」
布あそび「にぎりぱっちり」「ちゅっちゅこっこ」「うえからしたから」

特大絵本「ぴょーん」

2部 わらべうた「花づくし」
おはなし「にんじんとだいこんとごぼう」

特大絵本「だるまさんが」

おはなし「あなのはなし」

てあそび「どんどろころちゃん」

おはなし「ふしぎなたいこ」

参加者……1部 延べ59人 2部 54人

・ **東寺方秋まつり**

実施日……平成22年10月23日(土)

会 場……福祉館ホール

内 容……東寺方の複合施設(児童館・福祉館)との合同の催しで、ボランティアの
パネルシアターサークルとおはなし会を行った。

大型紙芝居「たべられたやまんば」

特大絵本「しりとりのだいすきなおうさま」

・ **豊ヶ丘複合施設活動発表会 図書館おはなし会**

実施日……平成22年11月21日(日)

会 場……児童館プレイルーム

内 容……豊ヶ丘の複合施設合同の催しでのおはなし会をよみきかせボランティアと共に開催。プログラム：絵本・特大紙芝居・特大絵本

参加者……15人

・ **子どもが好きなおはなしを大人が聞く会(主催：つくしんぼ文庫)**

実施日……平成22年7月24日(土)

会 場……ひじり館会議室

内 容……大人を対象にした、むかし話などの語り

参加者……32人

・ **文庫展—子どもと本の広場—(主催：多摩市文庫連絡協議会)**

子どもの読書環境を整備し、絵本の原画のもつ芸術性を間近で鑑賞できる機会を提供し、作者が絵本にこめた想いを知ることによって創造力、思考力、社会性を高め、子どもに本のすばらしさを伝えることを目的に開催

実施日……平成23年2月19日(土)～23日(水)

会 場……永山公民館

内 容 ・ 「大友康夫氏・なとりちづ氏絵本原画展」 2月19日～23日
・ 文庫の展示、図書館児童サービス・学校図書館の紹介 2月19日～23日
・ えほんクイズ、フェルトでちくちくタペストリー 2月19日～23日
・ 講演会「わたしたちのえほんづくり」大友康夫氏・なとりちづ氏 2月20日

(6) 図書館が発行する子どもの本の案内など

① 『よんでみよう』 1年生～6年生

- 対象 小学生（各学年）
 内容 学年ごとに図書館がおすすめする本を20冊ずつ紹介
 H22の発行 各学年1,800部、計10,800部
 配布方法 市内の公立小学校を通じて春に児童に配布
 ※希望者には図書館窓口でもお渡ししています。



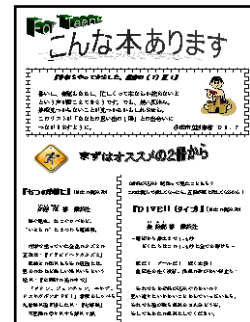
② 『夏休みにこれ読んで!』

- 対象 小学生（各学年）
 内容 低学年、高学年ごとに図書館が選んだ本を紹介し、図書館の案内等も掲載
 H22の発行 低学年、高学年毎に4,500部、計9,000部
 配布方法 市内の公立小学校を通じて夏休み前に児童に配布
 ※希望者には図書館窓口でもお渡ししています。



③ 『こんな本あります For Teens』

- 対象 中学生
 内容 夏休みに中学生向けの本を紹介
 H22の発行 年1回発行 計3,500部
 配布方法 市内の公立中学校を通じて生徒に配布
 ※希望者には図書館窓口でもお渡ししています。



④ 『絵本はともだち～赤ちゃんといっしょに楽しむ絵本～』

- 対象 赤ちゃんの保護者
 内容 赤ちゃん向けの絵本の中から、7つのテーマに沿った絵本27冊を紹介した色刷りのリスト
 H22の発行 1,200部
 配布方法 絵本かたりかけ事業で配布
 ※希望者には図書館窓口、市立健康センターでもお渡ししています。



⑤ 『赤ちゃんから絵本を』

- 対象 赤ちゃんの保護者
 内容 0歳からの2歳までの発達にあわせた絵本の選び方のガイドブック。わらべうたも掲載
 H22の発行 1,500部
 配布方法 絵本かたりかけ事業で配布
 ※希望者には図書館窓口、市立健康センターでもお渡ししています。



⑥ 『多摩市立図書館がおすすめする絵本のリスト』

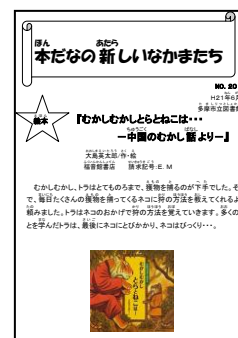
対象 幼児・児童の保護者
内容 幼児・児童向けの絵本のリスト・対象年齢の目安と簡単な内容紹介
配布方法 希望する方に図書館窓口でさしあげています。
H22の発行 200部



⑦ 『本だなの新しいなかまたち』

対象 小学生、中学生
内容 新刊の本の中から、絵本、読み物、知識の本、ティーンズの本を子ども、ティーンズ向けに紹介

H22の発行 各100部 計400部
配布方法 希望する方に図書館窓口でさしあげています。



⑧ 『子育て支援情報』

対象 赤ちゃんの保護者
内容 赤ちゃんとお母さんが一緒に集まって楽しめる場所の情報。図書館からのおしらせも掲載

H22の発行 1,500部
配布方法 絵本かたりかけ事業で配布
※希望者には図書館窓口、市立健康センターでもお渡ししています。

(7) 図書館が作成する資料など

① 布の絵本

ボランティアグループの協力を得て、障がいのある子ども誰でも楽しめる布の絵本を作成し、本館のこども図書室内で展示し、他の各館で貸出しています。

② 行事・おはなし会用機材

パネルシアター、紙芝居舞台などの小道具を多摩市の子ども等のための活動をする方・団体に貸出しています。
平成22年度の利用 31件

